

〔IV〕 次の文中の下線部に関する問いに答え、最も適当な記号1つをマークしなさい。

ベトナム北部は古来中国との関係が深く、しばしばその支配下に置かれてきた。その支配が揺らぎ、国家形成の機運が生じたのは①唐代の末期である。中国が②五代十国の分裂時代になると、ベトナムに土着勢力の政権が建てられるようになる。11世紀に入ると、李公蘊^{りこうん}が李朝を建てて大越国を名乗った。これに対し中国を統一した③宋はたびたび李朝を攻撃した。なかでも宋代を代表する④政治家の一人である⑤王安石の進言で派遣された宋軍は⑥真臘（カンボジア）と連合して攻め込んだが、李朝の先制攻撃で大敗を喫した。

ベトナムは宋と対立した反面、宋の文化を採り入れて中国的国家の建設を目指した。一つは思想の中心としての⑦儒学であり、11世紀後半に孔子廟が創建された。また⑧仏教でも禅宗が信仰され、上座部仏教やヒンドゥー教などが広まる⑨東南アジアの他地域とは一線を画している。続く陳朝では法制・官制の整備も進み、⑩科挙も実施されて中国的国家の形が出来上がった。この二つの王朝はベトナムの国家形成期として「李陳時代」と並び称されている。

【問 い】

①唐に関する記述として、誤りを含むものはどれか。

- a. 隋の皇室と同じく北周の貴族出身の李淵が建国した。
- b. 人民には労役として中央政府の庸と地方官庁の雑徭が課せられた。
- c. 太宗の治世はのちに「開元の治」と称された。
- d. 玄宗の時、府兵制が廃止された。

②五代に関する記述として、誤りを含むものはどれか。

- a. 節度使の朱全忠が唐を滅ぼして後梁を建てた。
- b. 後梁を除く五代の政権は汴州に都を置いた。
- c. 後晋は契丹（遼）に燕雲十六州を割譲した。
- d. 後周の武将であった趙匡胤が宋を建国した。

③宋に関する記述として、誤りを含むものはどれか。

- a. 太祖は節度使の実権を奪い、皇帝の親衛軍を強化した。
- b. 大量の銅銭が鑄造され、主要な貨幣のひとつとなった。
- c. 宮廷では写実的で装飾性の高い院体画が発達した。
- d. 靖康の変により、高宗が金に連行された。

④宋代の政治家に関する記述として、誤りを含むものはどれか。

- a. 韓愈は仏教や道教を排撃した。
- b. 旧法党の指導者司馬光は新法党と激しく対立した。
- c. 欧陽脩は『新唐書』や『新五代史』を編纂した。
- d. 蘇軾は唐宋八大家の一人に数えられる。

⑤王安石の新法のうち、民兵による治安維持を目指した政策はどれか。

- a. 市易法 b. 青苗法 c. 募役法 d. 保甲法

⑥真臘（カンボジア）に関する記述として、誤りを含むものはどれか。

- a. 7世紀に林邑を滅ぼした。 b. アンコール=ワットが造営された。
- c. 安南都護府と交易を行った。 d. ジャヤヴァルマン2世が再統一した。

⑦宋代の儒学に関する記述として、誤りを含むものはどれか。

- a. 従来の訓詁学に対して、万物生成の理法などを説く宋学がおこった。
- b. 周敦頤は道家思想や仏教を採り入れて『太極図説』を著した。
- c. 朱熹は『資治通鑑』を著し、大義名分論を唱えた。
- d. 陸九淵は「性即理」説を批判した。

⑧東アジアの仏教に関する記述として、誤りを含むものはどれか。

- a. 玄奘は唐の太宗の勅命により経典を翻訳した。
- b. チベットでは大乘仏教と民間宗教が融合したチベット仏教が成立した。
- c. 唐代に達磨によって浄土宗が大成された。
- d. 渤海は「海東の盛国」と呼ばれ、仏教が盛んだった。

⑨東南アジアに関する記述として、誤りを含むものはどれか。

- a. シャイレンドラ朝はジャワ島にボロブドゥールを建設した。
- b. スマトラ島の古マタラムはヒンドゥー教を採り入れた。
- c. 扶南の港市の遺跡から後漢の鏡が発見された。
- d. シュリーヴィジャヤはパレンバンを中心に発展した。

⑩宋代の科挙に関する記述として、誤りを含むものはどれか。

- a. 皇帝自ら試験官となる省試が設けられた。
- b. 科挙官僚を出した官戸は徭役の免除などの特権が与えられた。
- c. 3年に1回実施されることになった。
- d. 科挙受験の参考書が木版印刷によって出版された。